



令和6年度 予算のあらまし



小鹿野町公式ご当地キャラクター
おがニャッピ



花と歌舞伎と名水のまち

小鹿野町

目 次

はじめに	-----	1
1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち	-----	2
2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生	-----	4
3 かがやく未来へ おがの人づくり	-----	8
4 すべての世代に配慮された社会保障の充実	-----	11
5 快適で安心して暮らせる環境の整備	-----	15
6 その他の取組	-----	19
7 秩父広域市町村圏組合への負担金等	-----	20
令和6年度町道・林道工事施行箇所位置図	-----	21
令和6年度小鹿野町予算の概要	-----	22
資料編		
1 一般会計当初予算の推移	-----	23
2 普通交付税の推移	-----	23
3 基金（貯金）残高の推移	-----	23
4 地方債（借金）残高の推移	-----	24
5 財政指標	-----	24
6 使途の明確化が必要な財源の充当	-----	25
7 小鹿野町役場・担当一覧	-----	26

はじめに

昨年５月には、新型コロナウイルス感染症の分類が２類から５類へと移行され、徐々にではありますがコロナ前の生活を取り戻してまいりました。一方、ロシアのウクライナ侵攻を起因とした世界的な物価高騰が現在も続いており、町民生活は多大なる影響を受けています。国の補助金を活用し、低所得者層を中心とした町民生活を支援する事業を実施してまいります。

さて、本町の財政状況は、歳入においては、ここ数年の出生人口が２０人から３０人前後と減少しており、今後、生産年齢人口（１５歳～６４歳）の急激な減少により、町税の大幅な減少が見込まれております。一方で歳出においては、これまで実施してきた道路整備事業や庁舎建設事業に多くの町債（借金）を財源として充当してきたことから、平成２５年度以降、町債残高は増加しており、毎年度の公債費（返済額）も年々増加しています。そのほか、少子高齢化に伴う社会保障費の増加や老朽化した施設の修繕などに多くの費用を要しており、非常に厳しい財政運営になることが予測されております。

こうした厳しい状況であることから、事業の実施目的や効果について再検証を適切に行い歳出削減を図るとともに、歳入においては、国や県などの補助金の積極的な活用や企業版ふるさと納税等の獲得にも取り組むほか、「稼ぐ視点に基づいたまちづくり」と「若者・女性に選ばれるまちづくり」の２点を重点戦略に位置づけ、これらに基づく事業について特に積極的な推進を図り、若者や女性が住みやすい持続可能なまちづくりを進めていくための予算編成を行ったところでございます。

本予算のあらましは、令和６年度予算を町民の皆様にご理解いただくため、主なものについてご説明したものとなっております。

引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、発行に当たっての挨拶といたします。

令和６年５月

小鹿野町長 森 真 太 郎

1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

住宅・住環境の充実／定住・移住促進

若者夫婦世帯の住宅取得に対する支援や定住促進住宅の整備を行うほか、「空き家」の状況を把握・分析し、発生の予防や活用に向けた検討などの取組を展開します。

【新規】

若者世帯マイホーム取得促進事業	1,410万円	担当：まちづくり観光課
-----------------	---------	-------------

若者世帯が自ら居住するための住宅取得に対し、奨励金を交付して町への定住促進を図ります。令和6年度からは、住宅を取得した方に対して20万円を基準に、年齢や転入時期、子どもの人数などに応じて加算する形で奨励金を交付します。一例として、町に転入した4人家族（夫婦と子2人）が、町内事業者を通じて新築住宅を取得した場合には100万円を交付します。



【新規】

空き家利活用推進事業費	740万円	担当：まちづくり観光課
-------------	-------	-------------

利用者が行う空き家の改修費用に対し、補助金を交付して支援することで空き家の活用を図ります。また、空き家の利用者だけでなく、所有者に対しても仲介手数料や家財道具の処分などに要する費用に補助金を交付し、空き家の流通を図ります。

【新規】

お試しシェアハウス事業	305万円	担当：総合政策課
-------------	-------	----------

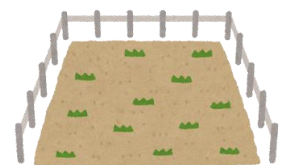
町で借りている空き家をリフォームして、定住に向けた準備期間に利用できるシェアハウスとして活用します。令和6年度は、空き家をシェアハウスへとリフォームするための耐震・床下調査と設計業務を行います。



【新規】

未来のために土地売ろう！キャンペーン事業	300万円	担当：こども課
----------------------	-------	---------

45歳未満の方が、自ら居住することを目的として土地を購入した場合に、その土地を提供した売主に対して奨励金を交付することで、遊休宅地の流動を図ります。



【継続】

店舗・住宅リフォーム資金助成事業費	400万円	担当：産業振興課
-------------------	-------	----------

町内事業者に依頼して実施する既存住宅や店舗の改善リフォーム工事に関する経費の一部に対して、対象経費の10分の1以内の額で、店舗については20万円、住宅については10万円を上限に助成します。



“おがの”を愛する若者・女性のふるさと回帰の促進 ／ “おがの”への人の流れの創出移住促進

若者や女性が、“おがの”での未来を前向きにイメージできるよう、ロールモデル（行動事例等）の情報発信や交流の機会づくりを推進するほか、次代を担う子どもたちが町の魅力や課題を認識し、町への愛着を醸成するため、小学生・中学生・高校生がまちづくりに参画できる機会を創出します。

また、ふるさと納税をしてくれた方や町を訪れたことのある方が、継続的に町に関わることでできる仕組みを作ります。

【新規】

小鹿野町出会い創出プロジェクト	150万円	担当：総合政策課
-----------------	-------	----------

町内の有志による女性グループが中心となり、女性をターゲットにしたイベントを企画・開催し、男女の出会いを促すことで、人口減少対策へと繋がります。また、町内の女性が活躍できるまちづくりを同時に推進します。



【新規】

つなごう！ウェルカム女性ハッピー・ターン事業	600万円	担当：こども課
------------------------	-------	---------

女性が町に転入するきっかけづくりのため、町民が紹介者となり町のPRを行い、その紹介をきっかけに女性が町に転入した場合に、転入した女性と町を紹介した町民の双方に対し、奨励金を交付します。

【新規】

新規学卒者等就職支援事業	300万円	担当：産業振興課
--------------	-------	----------

新規学卒者又は若年移住者が町内企業等に就職した場合に、その就職者に対し奨励金を交付することで若者の町への定住及び転入を促し、雇用機会の拡大と人口の維持及び増加を図ります。



【新規】

ふるさと住民登録事業	29万円	担当：住民生活課
------------	------	----------

ふるさと納税をしていただいた方に、公共施設の使用料などを町民料金で利用できる住民登録制度を創設し、関係人口や交流人口の増加を図ります。

まちの魅力の発信強化／シティプロモーション

SNSを活用し、まちに住むいろいろな方がまちの情報発信を行ってくれるよう、研修会等の様々な取組を展開することで、まちの全体の情報発信力を強化し、まちの魅力向上につなげます。また、町民一人ひとりが、自分たちのまちに対する誇りや愛着を抱く、シビックプライド（地域や自治体に対する住民の誇りや愛着、そして地域社会に貢献する意識）の醸成を図ります。

【新規】

町の魅力発信事業	155万円	担当：総合政策課
----------	-------	----------

役場で実施している各種施策をはじめとした住民サービス情報、町内でのイベント、地域の祭りやグルメ、お店などの情報をSNS等により発信するアンバサダーを募り、町施策の見える化及び町の魅力PR事業を展開します。



【新規】

地域活性化企業人事業	690万円	担当：総合政策課
------------	-------	----------

地方創生の推進をはじめ、国民宿舎両神荘や株式会社地域商社おがのの運営支援、定住・移住対策などの地域振興にかかる業務など、町の地域ブランド力向上を伴う地域活性化を目的とした行政アドバイザーとして新たに地域活性化起業人を受け入れます。

【一部新規】

地域おこし協力隊事業費	2,594万円	担当：まちづくり観光課
-------------	---------	-------------

移住検討者に対しての相談業務や町の案内のほか、ワークショップなどのイベントの開催、関係人口の創出、空き家の活用促進などに3名の隊員が活動しています。また、移住促進に繋がるシティプロモーションを推進するため、隊員1名を新たに募集します。



移住相談業務の様子

【継続】

観光総務費（一部）	688万円	担当：まちづくり観光課
-----------	-------	-------------

町のイベントや施設を活用した観光振興の活性化に向けて、1名の地域活性化起業人が活動しています。

【一部新規】

地域商社事業費（一部）	810万円	担当：地域商社推進室
-------------	-------	------------

「株式会社地域商社おがの」の運営を支援していくため、施設経営企画や商品開発などの観光振興に1名の隊員が活動しています。また、さらなる体制強化のため、10月から新たに地域活性化起業人を1名受け入れる予定です。

【一部新規】

産業イノベーション事業費	1,812万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

環境保全型農業を中心とした農業振興のほか、養蜂と花卉の振興、畜産振興などに3名の隊員が活動しています。また、こんにやく栽培に従事する隊員をインターンで募集します。

【継続】

生涯学習まちづくり事業費（一部）	1,065万円	担当：生涯学習課
------------------	---------	----------

町民だれもがいつでも・どこでも・なんでも気軽に学びたいことが学べるよう、ライフステージに合わせた様々な学習の場や機会の充実を図るため2名の隊員が活動しています。



「大人の学校」の活動の様子

2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

持続可能な農林業の推進

生産性の向上やブランド力強化、販路開拓などの取組により、農業の成長産業化を目指し、若者にも魅力ある産業にしていきます。6次産業化を推進し、農林業を核とした特産品の販売拡大による所得向上など、新たな地域ビジネスの構築に取り組みます。

【一部新規】

遊休農地解消総合対策事業費	178万円	担当：産業振興課
---------------	-------	----------

遊休農地の有効活用を図るため、農家などが実施する遊休農地利活用事業に対して補助金を交付し支援することで遊休農地の解消を図ります。

【一部新規】

新規就農者等育成事業費	300万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

出荷等の販売を目的に営農する新規就農者等を対象に、施設整備などの必要経費に補助金を交付して支援します。令和6年度からは、限度額を引き上げて実施します。



【継続】

有害鳥獣駆除実施費	1,161万円	担当：産業振興課
-----------	---------	----------

有害鳥獣の駆除をはじめとした対策を行う事業です。ニホンジカをはじめ、イノシシ、アライグマ、ハクビシン、タヌキ等による農作物の害獣被害を軽減するため、防護柵整備に対する補助や猟友会への支援を行います。



【継続】

集落支援総合対策事業費	400万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

地域農業の活性化を図るため集落支援員を委嘱し、農産物直売所を拠点とした販路拡大などの支援のほか、農地をイノシシやシカなどから守るための対策として行う防護柵設置に対するアドバイスなどを行い、集落支援を図ります。

【一部新規】

森林環境譲与税運用事業費	3,761万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

国から交付される森林環境譲与税を活用して、森林整備や木材利用等の普及啓発活動を行います。昨年5月に越谷市と森林整備の実施に関する協定を締結しており、令和6年度は、越谷市との共同事業として「こしがや・おがの交流の森」整備事業を行います。



越谷市との森林整備の実施に関する協定締結式

【一部新規】

森林管理道改良事業費	1,100万円	担当：産業振興課
------------	---------	----------

森林管理道の改良整備を行う費用です。令和6年度は、森林管理道串脇線及び森林管理道藤指線の改良工事を実施します。

○森林管理道串脇線改良工事

森林管理道串脇線は、令和元年度の台風19号により法面が大きく崩落し、擁壁が破損している状態であるため、擁壁を復旧する改良工事を行います。



○森林管理道藤指線改良工事

森林管理道藤指線は、降雨等により法面が削られ、一部路面が崩落している状態であるため、安全に通行できるよう、改良工事を行います。



【一部新規】

森林管理道舗装事業費	1,250万円	担当：産業振興課
------------	---------	----------

森林管理道の舗装整備を行う費用です。令和6年度は、森林管理道釜の沢伊豆沢線及び森林管理道大谷線の舗装工事を実施します。

○森林管理道釜の沢伊豆沢線舗装工事

森林管理道釜の沢伊豆沢線は、経年劣化により舗装の状態が悪化しているため、舗装打ち替え工事を行います。



○森林管理道大谷線改良工事

森林管理道大谷線は、経年劣化により舗装の状態が悪化しているため、舗装の打ち替え工事を行います。



商工業の振興による、まちなかのにぎわいづくり／創業支援・女性活躍の推進

本町の中心市街地は、商店や旅館、公共施設などの都市機能が集積しており、今後も「小鹿野町の顔」として都市機能の維持や活力の再生、伝統文化の継承などに努めるとともに、女性の起業や就職・再就職、学び直し等を支援するため、コワーキングスペースをはじめ、職業訓練の場の充実などに取り組みます。

【新規】

女性の就労支援・コミュニティ形成事業	490万円	担当：まちづくり観光課
--------------------	-------	-------------

長若集学校を利用して、子育て世帯が子育てと仕事を両立しつつ収入増加を目指せる環境を整備します。具体的には、テレワークで仕事を得られる仕組みづくりやワーカー同士がコミュニティを形成できるオフィスを設けます。

【一部新規】

中心市街地活性化事業	775万円	担当：産業振興課
------------	-------	----------

商店街の活性化のため、西秩父商工会の運営費に対して補助金を交付するほか、シルクロード商店会や七夕フェスティバル実行委員会に対して活動費の一部に対し補助金を交付して支援します。令和6年度では、新たに「おがの路地まち研究会」に対しても補助金を交付して、町の商店街の活性化に寄与します。



令和5年度開催の路地スタの風景

【継続】

企業支援事業費	503万円	担当：産業振興課
---------	-------	----------

経営革新計画承認企業に対して奨励金を交付するほか、町内にある建物を活用して創業する場合の、建物工事費用の一部に対しても補助金を交付して支援します。引き続き、水道大口利用事業者に対しても料金の一部を補助します。

【新規】

カーシェアリング事業	144万円	担当：総務課
------------	-------	--------

町の公用車としての活用を図りながら、町民や観光客が自由に利用できる車両として一台借り上げ、カーシェアリング事業を展開します。

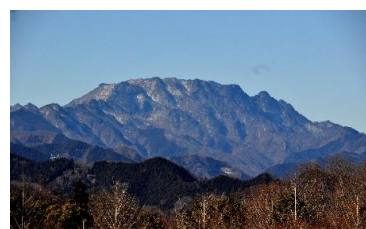
魅力的な観光地づくりと誘客戦略

「歌舞伎のまちづくり」を対外的にPRすることにより、まちの魅力を高め、人々をひきつけるとともに、教育分野や観光分野など、新たな可能性の拡大につなげます。また、豊富な地域資源（食・歴史・文化・自然）を掛け合わせた収益力の高い本町ならではの体験メニューの高付加価値化・差別化を図ることで、地域経済への波及効果を高めます。

【新規】

両神山自然環境整備事業	2,333万円	担当：まちづくり観光課
-------------	---------	-------------

両神山をはじめとした、町の自然の有効活用と保全を目的に策定した「地域自然資産活用整備計画」に基づいた事業を実施していきます。令和6年度は、旧両神神社小鹿野講参籠所の解体及び改築設計業務を行うほか、物資の運搬ルート調査業務を行います。



日本百名山 両神山

【一部新規】

観光振興団体支援事業	620万円	担当：まちづくり観光課
------------	-------	-------------

小鹿野町の観光プロモーションのため、尾ノ内溪谷やダリア園などの観光資源を活用して町の活性化に取り組んでいる団体に対して補助金を交付して支援します。

【継続】

両神山麓花の郷ダリア園支援事業費	112万円	担当：まちづくり観光課
------------------	-------	-------------

「色とりどりのダリアが咲き誇る山峡の花園」として、町を代表する観光名所となっている両神山麓花の郷ダリア園は、10月から11月にかけて約350種類、5,000株のダリアが観光客をはじめとした多くの方の眼を楽しませています。

今後とも多くの方に訪れていただけるよう、ダリア園の運営や維持について支援します。



【継続】

ふるさとまつり開催事業費	600万円	担当：まちづくり観光課
--------------	-------	-------------

ふるさとまつりは、ふるさとを離れ生活している人達や、都会に住む人々が、地域住民とあい集い共に楽しみ、共に語り合い、心の触れ合うふるさとづくり、魅力ある地域づくりの進展に寄与することを目的に旧両神村で始まりました。コロナ禍においては、中止せざるを得ないを状況でしたが、昨年度から再開することができ、令和6年度も開催に向け準備を進めています。



ふるさとまつりの様子

【一部新規】

自然公園等維持管理費	1,520万円	担当：まちづくり観光課
------------	---------	-------------

両神山を中心とした秩父多摩甲斐国立公園や四阿屋山を中心とした両神国民休養地のほか、丸神の滝など自然公園内の維持管理、甲武信ユネスコエコパークの推進などを行います。令和6年度は、旧大谷分校の改修工事を行います。

3 かがやく未来へ おがの人づくり

幼児教育・保育・学校教育の充実

保育所・認定こども園と小学校との連携を深め、学びの基盤としての小学校教育の充実を図ります。また、小学校教育の土台をつくる幼児教育や家庭教育との連携を強化することで、義務教育9年間を見通した連続性・発展性のある教育の一層の充実を図ります。

【一部新規】

おがの保育所運営関連事業	16,942万円	担当：こども課
--------------	----------	---------

0歳（8か月）から2歳児の保育を行う「おがの保育所」の管理運営を行う費用です。また、こども園分も含めた乳幼児及び園児に対して、可能な限り国産の食材を使用した乳幼児にふさわしい手作りの給食を提供しています。令和6年度は、換気設備の改修工事を行います。



【一部新規】

こども園運営関連事業	11,574万円	担当：こども課
------------	----------	---------

3歳児から5歳児の保育・教育を行う幼保連携型認定こども園「おがのこども園」の管理運営を行う費用です。令和6年度は、「おがのこども園Englishプロジェクト」と題し、英語を母国語とする人材を採用し、英語による絵本の読み聞かせなどを行い、楽しみながら英語に触れあえる環境の整備を行います。



【一部新規】

学校教育支援事業費	10,975万円	担当：学校教育課
-----------	----------	----------

学習指導員や生活指導補助員、ICT支援員等を配置して、各学校や個々の児童・生徒の実態に応じたきめ細やかな教育の推進を行います。また、複式学級に対応した学習指導員を配置するほか、新たに教頭マネジメント支援員を配置し、更なる教育環境の充実を図ります。

【継続】

小中学校英語指導助手派遣費	981万円	担当：学校教育課
---------------	-------	----------

小学校や中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童及び生徒のグローバル社会への対応力を養います。外国語（英語）の授業が小学校3・4年生を対象に必修化、5・6年生を対象に教科化されたことから、ALTを更に活用して充実した授業を実施し、児童・生徒の語学力の向上を図ります。

【一部新規】

学校施設整備費	5,494万円	担当：学校教育課
---------	---------	----------

学校施設の改修整備を行う費用です。令和6年度は、町道91号線改良事業に伴い、小鹿野小学校西側の改修工事を行うほか、令和7年度の学校統合に向け、スクールバスロータリーや教職員駐車場の整備を行います。また、児童・生徒が安全に学校生活を送れるよう、防犯カメラの設置工事を行います。

【一部新規】

校舎等維持管理費	894万円	担当：学校教育課
----------	-------	----------

小中学校の校舎や体育館の維持管理を行う費用です。令和6年度は、小鹿野中学校第一体育館のカーテン更新や一部電球LED化工事を行います。



【継続】

学校給食センター運営関連事業	7,966万円	担当：学校教育課
----------------	---------	----------

学校給食センターで行う給食調理や施設維持などの管理運営を行う費用です。学校給食衛生管理基準に基づき、安心安全な学校給食を提供するため、給食センターの管理及び修繕等を行っています。学校給食センターで調理した給食は、町立小中学校5校のほか、山村留学で小鹿野高校へ通学している生徒に対しても提供されています。

【新規】

学校統合事業費	2,502万円	担当：学校教育課
---------	---------	----------

令和7年度の小学校統合に向けた事業を行います。令和6年度は、新小鹿野小学校に設置する校章や校歌、校旗の作成を行うほか、各小学校毎に行う閉校記念事業、統合記念事業へ補助金を交付して支援します。

生涯学習・芸術・文化活動の充実

町民だれもがいつでも・どこでも・なんでも気軽に学びたいものが学べるよう、ライフステージに合わせた様々な学習の場や機会を提供します。また、町民劇場や文化講演会など従来から行われているイベントの継続や充実を図るとともに、町民のニーズに合った新たな企画の創出に努めます。

【一部新規】

文化センター維持管理費	2,578万円	担当：生涯学習課（中央公民館）
-------------	---------	-----------------

文化センターの維持管理を行う費用です。同施設は生涯学習施設として、講座や教室、研修などで多くの方が利用していますが、老朽化している箇所があるため計画的に改修をしています。

【新規】

文化センター施設整備費	3,850万円	担当：生涯学習課（中央公民館）
-------------	---------	-----------------

小鹿野文化センターの施設整備を行う費用です。令和6年度は、大ホールの照明設備が老朽化していることから、令和7年度にかけて改修工事を行います。



【一部新規】

指定文化財管理費	1,581万円	担当：生涯学習課
----------	---------	----------

個人や地域が所有する文化財の管理保護に対して奨励金や補助金を交付して文化財の保護を図っています。昨年度に引き続き、飯田八幡神社空砲奉納者後継者養成事業に補助金を交付して支援するほか、令和6年度は、ようばけ対岸（奈倉側）の境界測量業務を行います。



国指定天然記念物 ようばけ

【一部新規】

歌舞伎のまちづくり事業費	1,593万円	担当：生涯学習課
--------------	---------	----------

小鹿野歌舞伎は町を代表する伝統芸能であり、小鹿野文化センター内にある小鹿野歌舞伎さろんにおいて衣装等の常設展示を行っています。また、「義太夫」の後継者育成事業などに対して補助金を交付するなど、伝統芸能の伝承に努めています。令和6年度は、小鹿野歌舞伎などで使用する音響設備の更新を行うほか、全国地芝居サミットを開催し、小鹿野歌舞伎を通じた交流事業を展開します。



小鹿野歌舞伎

スポーツ・レクリエーションの充実

町民の参加機会を創出し、身近な場所で気軽に健康・体力の維持増進に取り組むことができるよう、スポーツ教室やスポーツ大会、各種イベントを開催します。

【継続】

スポーツ振興費	453万円	担当：生涯学習課
---------	-------	----------

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ少年団やスポーツ協会に助成を行い育成に努めます。また、各地区が実施する運動会に対しても補助金を交付することで、スポーツを通じての健康づくりを推進します。



【継続】

ロードレース大会開催費	265万円	担当：生涯学習課
-------------	-------	----------

町民をはじめとした大会参加者の健康及び体力の維持増進を図ることを目的に、小鹿野ロードレース大会実行委員会に対して補助金を交付して支援します。令和6年度は、昨年度と同様に、商店街から両神薄ダリア園方面を走るコースでの開催を計画しています。

【一部新規】

体育館維持管理費	623万円	担当：生涯学習課
----------	-------	----------

町内の各体育館と両神剣道場の維持管理を行う費用です。町営体育館はスポーツ協会やスポーツ少年団等の各種団体など、多くの方に利用されていますが、老朽化が進んでいることから、施設や備品の計画的な改修及び更新を行っています。令和6年度は、長若体育館及び三田川体育館トイレのバリアフリー化を行います。

【一部新規】

クライミングによるまちおこし事業費	150万円	担当：まちづくり観光課
-------------------	-------	-------------

クライミングパーク神怡館を拠点施設として、どなたでも気軽にクライミングに触れられるよう、クライミング競技の普及を軸にしたまちおこし事業を展開します。

【継続】

神怡館施設管理費・鳳鳴館施設管理費	2,725万円	担当：まちづくり観光課
-------------------	---------	-------------

クライミングパーク神怡館及び鳳鳴館の施設運営を行う費用です。「クライミングによるまちおこし事業」の拠点施設として、ボルダリングやロープクライミングなどのクライミングスポーツの振興を図ります。

人権の尊重と男女共同参画社会の実現

町民の人権意識の向上や人権教育を推進し、差別意識や偏見などによる人権侵害の抑制を図ります。また、広報誌等により、男女共同参画社会に関する意識啓発や情報提供を行います。

【継続】

人権施策推進事業費・人権教育推進事業費	84万円	担当：総務課・生涯学習課
---------------------	------	--------------

人権標語や作文集の発行などにより、人権教育の推進を図るほか、人権教育推進協議会に対して補助金を交付して、年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。



県立小鹿野高等学校との協働

小鹿野高校で教育を受けられる環境が、“おがの”の将来に重要な役割を果たしている事を認識し、特色・魅力ある高校づくりを支援します。

【新規】

小鹿野高校支援事業	30万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

小鹿野高校と連携して高校魅力化を推進します。町内唯一の公立高校の維持に向け支援します。

【継続】

小鹿野町山村留学支援事業費	540万円	担当：総務課
---------------	-------	--------

県が実施している山村留学制度を支援するため、山村留学生を支援しているNPO法人に対して補助金を交付し、小鹿野高校へ通学する山村留学生の学校生活の充実を図ります。

4 すべての世代に配慮された社会保障の充実

地域包括ケアシステム（ケアタウン）の深化・推進

地域のつながりの強化や地域活動への町民の参加が不可欠であることから、町民が共に助け合い・支えあう地域福祉社会づくりのため、地域で福祉を支える意識の高揚を図り、豊かなコミュニティづくりを促進します。また、町民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域、保健、医療、福祉の関係機関が連携し、地域包括ケアシステムの深化と推進を目指します。

【継続】

地域の「やる気・アイデア」応援事業	30万円	担当：総務課
-------------------	------	--------

地域の活性化に向けた事業に取り組もうとする団体活動に対して、補助金を交付し、地域のやる気やアイデアを支援します。



【一部新規】

集落支援総合対策事業費	1,040万円	担当：総合政策課・福祉課・保健課
-------------	---------	------------------

ひきこもりに対する支援や倉尾地区を対象にした集落活性化事業等に従事する集落支援員や、地域のアドバイザーやコーディネーターの役割を担う集落支援員の配置に要する費用です。令和6年度は、地域交流に従事する支援員を1名増員し体制の強化を図ります。



地域交流に従事する支援員の活動風景



ひきこもり講演会の様子



地域活性化に従事する支援員の活動風景

安心して子どもを産み育てられるまち

妊娠期を健やかに過ごし、安心して出産できるよう、妊産婦の健康に関する知識の習得及び各種制度や、サービス支援について周知・啓発を図るとともに、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援の強化を図ります。また、子どもたちが想像力で工夫して、遊びを作り出すことの出来る遊び場として、プレーパーク事業の充実を図ります。

【継続】

母子保健費	961万円	担当：こども課
-------	-------	---------

助産師を中心に、妊娠期から切れ目のない支援を実施します。不妊や不育症の検査費・治療費への助成や乳幼児健診をはじめ法定健診ではない5歳児への健診も実施します。また、子育て支援の動画やチラシの作成等を行い、ICTと紙媒体の双方で情報発信をすることで、より一層のPRを推進するとともに、子育て世代の定住促進を図ります。



ほっとママステーション



キッズスペース

【継続】

伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金給付事業費	300万円	担当：こども課
---------------------------	-------	---------

妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を支給します。

【継続】

子育て支援金給付事業費	490万円	担当：こども課
-------------	-------	---------

子育て支援金を給付して、町の宝である次世代を担う子どもの健全育成と子育て家庭の経済的負担軽減を図ります。第1子及び第2子の出産に5万円を、第3子以降の出産には5年間に分けて50万円（初年は15万円、2～4年は10万円、5年は5万円）を給付します。



【一部新規】

児童手当費	13,610万円	担当：こども課
-------	----------	---------

児童手当の支給を行う費用です。令和6年10月以降は、支給の対象が高校生まで拡大され、第三子以降の支給額が3万円に増額されます。また、所得制限が撤廃され、所得に関係なく子どもの人数に応じた金額が支給されます。

【継続】

放課後児童対策事業費 民間放課後児童対策事業費	6,336万円	担当：こども課
----------------------------	---------	---------

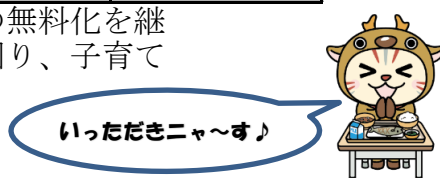
町営の両神学童保育室の運営と民間の学童保育室4箇所の運営委託を行う費用です。学童保育室は各小学校区ごとに設置されており、子どもの遊びや生活の支援を通して、健全な育成を図ることで、子育て世帯を支援します。



【継続】

義務教育支援事業費	3,442万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

児童及び生徒に対する給食費と教材費の無料化を継続し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育て世帯への支援を行います。



【一部新規】

通学費助成事業	516万円	担当：こども課
---------	-------	---------

町内から町外の高等学校や町外から小鹿野高等学校へ通学する生徒の通学費の一部に対して補助金を交付することで、子育て世帯を経済的に支援します。令和6年度からは、補助額を増額するほか、町内から町外の中学校へ通学する生徒についても補助の対象として支援します。

【一部新規】

プレーパーク事業費 みどりの村関連施設管理運営費	1,845万円	担当：こども課 まちづくり観光課
-----------------------------	---------	---------------------

子どもの遊び場を提供するプレーパーク事業は、みどりの村を会場として、子どもたちの自主性や冒険心、想像力を育むよう、時期毎にテーマを決め開催しています。お子様連れの来園者の交流の場には、「みどりの交流館」などを活用しています。令和6年度は、指定管理者が実施する交流イベントパーク整備事業に対して、補助金を交付して環境整備を行います。

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるまち

高齢者人口の増加に伴い、社会福祉サービスの需要の増加が見込まれます。安心して福祉サービスが提供されるよう、福祉サービス人材の育成と確保の取組を強化します。

【新規】

いきいき100歳応援事業	397万円	担当：福祉課
--------------	-------	--------

これまでの敬老祝金に替えて、85歳以上の方を対象に毎年3千円分の商品券を支給し、長生きを応援することにより、健康長寿を推進します。また、100歳の誕生日を迎えた方に対しては、賀詞及び5万円を支給します。



【新規】

七五さんの集い開催費	91万円	担当：福祉課
------------	------	--------

これまでの敬老会に替えて、75歳の方を対象に敬老の意を表する事業として、75（しちご）さんの集いを開催します。

【継続】

シルバー人材センター運営費補助金	800万円	担当：福祉課
------------------	-------	--------

シルバー人材センターは、高齢者の就労支援・社会参加を促し地域の発展に寄与することを目的とした団体です。町は、シルバー人材センターに補助金を交付して運営を支援しています。



【一部新規】

町社会福祉協議会補助金	3,328万円	担当：福祉課
-------------	---------	--------

小鹿野町社会福祉協議会が実施する活動に対して補助金を交付して支援します。令和6年度は、いきがい交流事業として、老人クラブ単位でバスハイクなどのレクリエーション事業を実施します。



社会福祉協議会事務所の風景

地域が理解し、支え合うまち

重層的な相談支援体制の充実を図るとともに、アウトリーチによる課題の早期発見・支援を推進します。

【新規】

おがの地域ネットワーク事業費	48万円	担当：総合政策課
----------------	------	----------

町の各地域で活動している地域団体の連携を図りながら、情報共有や研修などを行い、地域の活性化を図ります。

【継続】

障害者総合支援事業費・障害者地域生活支援事業費 ・障害者等生活支援事業費	43,128万円	担当：福祉課
---	----------	--------

障害のある方の医療費や福祉サービス利用料、福祉用具購入費などを助成して、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援します。また、1市4町で設置している基幹相談支援センターの運営についても支援します。

【継続】

重度心身障害者医療費	3,363万円	担当：福祉課
------------	---------	--------

重度の障害がある方の福祉の増進を図るため、医療費を助成します。

生涯健康で安心して暮らせるまち

健康づくりに関する知識を高め実践できるよう、住民の身近な場で健康教室を開催して、住民全体の健康意識の底上げを目指すほか、こころの悩みなどの相談体制の充実に努めます。

【継続】

健康指導費	600万円	担当：保健課
-------	-------	--------

生活習慣病予防などのため、長寿筋力アップトレーニング教室やステップ体操教室等を実施して、町民の健康づくりを推進します。そのほか、24時間電話健康相談やこころの相談、自殺対策、熱中症予防、地域や個別の保健指導を実施するほか、県が実施しているコバトンALKOOマイレージ事業を推進します。



健康ふれあいフェスティバルの様子

【一部新規】

小児予防接種費・予防接種費	2,419万円	担当：保健課
---------------	---------	--------

受験を控えた中学3年生や高齢者を対象にインフルエンザワクチンの予防接種を行うほか、乳幼児に対して麻疹風疹や日本脳炎などの予防接種法に基づく定期接種を行い、町民の免疫水準の維持を図ります。令和6年度からは、新たに帯状疱疹ワクチンの予防接種者に対して補助金を交付し、町民の健康増進を図ります。

【継続】

病院事業負担金	28,078万円	担当：保健課
---------	----------	--------

国保町立小鹿野中央病院は、地域の中核病院であるとともに地域包括ケアの中心となる施設です。今後も地元医師会と連携して、安定した診療体制を確保するとともに、地域に親しまれ信頼される病院を目指します。



国保町立小鹿野中央病院

【新規】

訪問介護事業所支援事業費	126万円	担当：保健課
--------------	-------	--------

訪問介護サービスを提供している事業者に対して、燃料費などの運営に要する費用の一部へ補助金を交付して経営を支援します。

【一部新規】

医学生等修学資金貸付事業費	180万円	担当：保健課
---------------	-------	--------

町内医療機関への医療従事者の就職者を確保するため、医学生や看護学生等に対して修学資金を貸し付け支援します。令和6年度からは、看護学生のほか、新たに保健師を目指す学生に対しても貸し付けを行い、人材の確保に努めます。

5 快適で安心して暮らせる環境の整備

適正な土地利用に基づいたコンパクトなまちづくりと公共ストックの有効活用

社会経済情勢の変化に応じて立地適正化計画の策定を検討するとともに、生活サービス機能と居住を集約・誘導し、まちづくりと連携した公共交通ネットワークの充実を図り、安全で快適な都市環境の形成に努めます。

【一部新規】

都市計画推進費	1,042万円	担当：建設課
---------	---------	--------

都市計画を推進するための費用です。令和6年度は、人口減少社会に対応したコンパクトシティを実現するため、持続可能な都市構造への再構築を目指し、令和7年度にかけて立地適正化計画の策定業務を行います。

【一部新規】

地籍調査事業費	4,270万円	担当：建設課
---------	---------	--------

円滑な土地利用の推進を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を行う費用です。令和6年度は、小判沢地区0.56km²の現地調査や、令和4年度・5年度で実施した地域の地籍図、地籍簿の作成、認証登記などを行います。

生活を支える交通環境の充実

ライフラインの充実は、町民生活の利便性の向上と産業・経済活動に大きな影響をもたらすことから、道路の整備促進を図ります。また、町営バスの民間委託や民営化についても検討を行い、サービスの向上や運行維持を確保しつつ経営や運行の最適化を図ります。

【継続】

過疎バス対策費・地域公共交通確保対策費 ・町営バス運行費	8,233万円	担当：まちづくり観光課
---------------------------------	---------	-------------

民間事業者が運行する志賀坂線及び倉尾線の運行や小鹿野・下小鹿野・伊豆沢・長若地区の地域内及び両神地区の一部地域において運行している乗合タクシーに対し補助金を交付し支援するほか、西武秩父駅から両神温泉薬師の湯間などで町営バスを運行します。また、77歳以上の方はこれらの路線について優待券を取得することにより無料でご利用いただけます。（優待券は、まちづくり観光課窓口で受付を行い、後日郵送でご自宅へ送付します。）



【一部新規】

道路メンテナンス事業費

3,000万円 担当：建設課

国の補助金を活用し、町が管理する橋梁の点検及び修繕工事を実施します。令和6年度は、町道両神7号線中郷橋外24橋の定期点検を実施するとともに、町道両神60号線檜橋の修繕工事を実施します。



町道両神60号線檜橋

【一部新規】

町単独道路整備事業費 社会資本整備総合交付金事業費

29,104万円 担当：建設課

町道の舗装や改良、維持管理を行う費用です。地元からの要望等により改良工事等を実施しています。令和6年度は、引き続き町道117号線（腰ノ根地区）の拡幅事業を行うほか、町道91号線（小鹿野小学校脇）や町道141号線（新井地区）の道路改良事業など5路線の舗装及び改良工事を実施します。また、観音山トンネルや煤田橋の修繕工事も実施します。

7路線の事業詳細は以下のとおりです。

○町道91号線道路改良工事

小鹿野小学校の西側を通る町道91号線は、道路が狭く見通しが悪いため、道路拡幅及び歩道整備を進めており、今年度は1期区間の工事及び2期区間の測量設計を行います。



○町道117号線舗装工事

小鹿野腰ノ根地区を通る町道117号線は、道幅が狭く歩行者と車両がすれ違う際に危険であることから、拡幅工事を進めており、今年度は舗装工事を行います。



○町道702号線舗装工事

飯田岩殿沢地区を通る町道702号線は、経年劣化により舗装が痛んできていることから、舗装打替工事を行います。



○町道両神1号線舗装工事

両神薄大塩野地区を通る町道両神1号線は、経年劣化により舗装が痛んできていることから、舗装打替工事を行います。



○町道 1 4 1 号線外道路改良工事

定住促進事業を推進するため、未活用の町有地等を活用して宅地分譲等の住宅用地を整備するため、新井地区の町道 1 4 1 号線外の道路改良工事を行います。



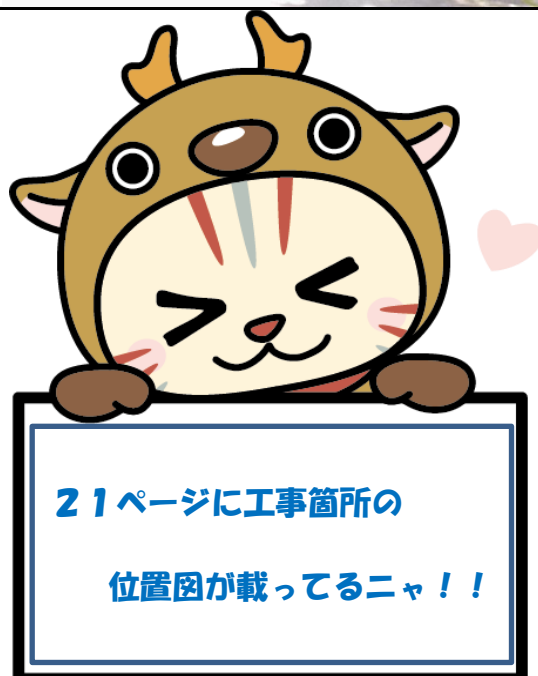
○観音山トンネル修繕工事

飯田岩殿沢地区を通る町道 7 0 2 号線の観音山トンネルでは、経年劣化により変状が見られることから、剥落対策工事を行います。



○煤田橋修繕工事

両神小森煤田地内を通る町道両神 1 8 号線の小森川を渡河する煤田橋について、橋台が洗堀されているため、補修工事を行います。



生活環境の充実

町民の地球環境や自然環境に対する意識の向上を図り、持続可能な社会を実現するための活動を推進するほか、公園・緑地の適正な配置と計画的な整備・改修を図ります。

【一部新規】

やすらぎの丘公園維持管理費

738万円

担当：住民生活課

やすらぎの丘公園にある墓所 4 2 9 区画の維持管理を行う費用です。令和 6 年度は、圧密沈下により大きく影響を受けている墓所区画西側中段の参道及び記念碑の修繕工事を行います。

【一部新規】

公衆便所維持管理費

691万円

担当：住民生活課

町内にある公衆便所 3 4 箇所の維持管理を行う費用です。令和 6 年度は、飯田地内へ新設に向けた設計業務を行うほか、公衆便所維持管理等整備計画に従い、既存施設の改修や廃止トイレの撤去を行います。

安心安全対策

地域の消防・防災を担う各種団体との連携をさらに進めるとともに、地域内での継続的な活動のため、人材育成及び消防団組織の多様化を支援するなど、町民が安心して暮らせる環境を整備します。

【一部新規】

防災関係費	784万円	担当：総務課
-------	-------	--------

防災訓練の実施や災害発生時に必要となる備蓄食料等の購入を行う費用です。令和6年度は、ハザードマップの再整備業務を行い、防災意識の普及・啓発に努め、まちの防災力向上を目指します。

【継続】

急傾斜地崩壊対策事業費	766万円	担当：建設課
-------------	-------	--------

埼玉県が事業主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業に対して町から負担金を支出します。令和6年度は、引き続き両神薄地内の大塩野地区及び薬師堂地区の対策工事を実施するほか、倉尾地内の日尾和田地区の用地測量業務を行います。

【一部新規】

防火水槽等新設費	650万円	担当：総務課
----------	-------	--------

火災の際、消火活動の為に必要な施設である防火水槽を建設する費用です。地元分団より要望を受け、必要な箇所に新設しています。

令和6年度は、要望書が提出されている下小鹿野地内の泉田地区に1基建設を予定しています。



長若地内に建設した防火水槽

【一部新規】

消防施設維持管理費	2,899万円	担当：総務課
-----------	---------	--------

安心・安全な生活に必要な組織である消防団が、活動拠点として使用する詰所などの維持管理を行う費用です。

令和6年度は、第一支団が協議中である再編・統合を見据えて、第一支団第七分団詰所建設用地の測量業務及び購入を行うほか、詰所の設計業務を行います。



現在の消防団第一支団第七分団の詰所

【一部新規】

防災通信システム維持管理費・ 防災行政無線維持管理費	2,574万円	担当：総務課
-------------------------------	---------	--------

防災情報などを町民の皆様に確実に伝達するため防災行政無線を整備し、維持管理しています。令和6年度は、小鹿野地内春日町地区に屋外拡声子局を整備し、周辺住民の安心安全の向上を図ります。



地域におけるデジタル化の推進

デジタル技術の活用により、便利で使いやすい行政サービスの提供と、地域社会のデジタル化等により、町民がデジタル社会の恩恵を受けられるまちづくりを推進します。

【一部新規】

道路台帳管理費	3,730万円	担当：建設課
---------	---------	--------

道路法に基づいた道路台帳の整備を行う費用です。令和6年度は、紙資料として整備していた道路台帳のデジタル化を行います。デジタル化を進めることで、町民の方をはじめ誰でも気軽に活用できるよう整備を進めます。

【一部新規】

D X 推進事業	894万円	担当：総合政策課
----------	-------	----------

国が掲げる自治体D X推進計画及びデジタル化社会に対応したオンラインでの申請・窓口サービスの充実や各種デジタルサービスの更なる展開を図ります。

【継続】

地上デジタルテレビ対策事業費	258万円	担当：総合政策課
----------------	-------	----------

地上デジタルテレビ放送の難視聴地域の共聴組合が負担している辺地共聴施設の維持管理に要する経費の一部に対して、組合間の費用負担の格差の是正を図るため補助金を交付して支援します。

6 その他の取組

【一部新規】

町有施設等維持管理費	393万円	担当：総務課
------------	-------	--------

旧出張所や観光案内所、町営駐車場等の町有施設の維持管理及び修繕等を行う費用です。令和6年度は、町道91号線改良事業に伴い、小学校校庭にある用水記念碑の移設工事を行います。



用水記念碑

【一部新規】

第75回全国植樹祭事業費	294万円	担当：産業振興課
--------------	-------	----------

令和7年度に秩父ミューズパークで開催される第75回全国植樹祭に向けた準備を行う費用です。令和6年度は、岡山県で開催される第74回全国植樹祭の視察や1年前イベントを行うほか、秩父市と共同して記念品の作成業務を行います。



岡山県での1年前イベントの様子

【継続】

企業版ふるさと納税推進事業	151万円	担当：総合政策課
---------------	-------	----------

寄附希望企業とのマッチング支援業務委託を行い、企業版ふるさと納税における寄附額の増加を図ります。

【一部新規】

町税賦課徴収事務費	493万円	担当：税務課
-----------	-------	--------

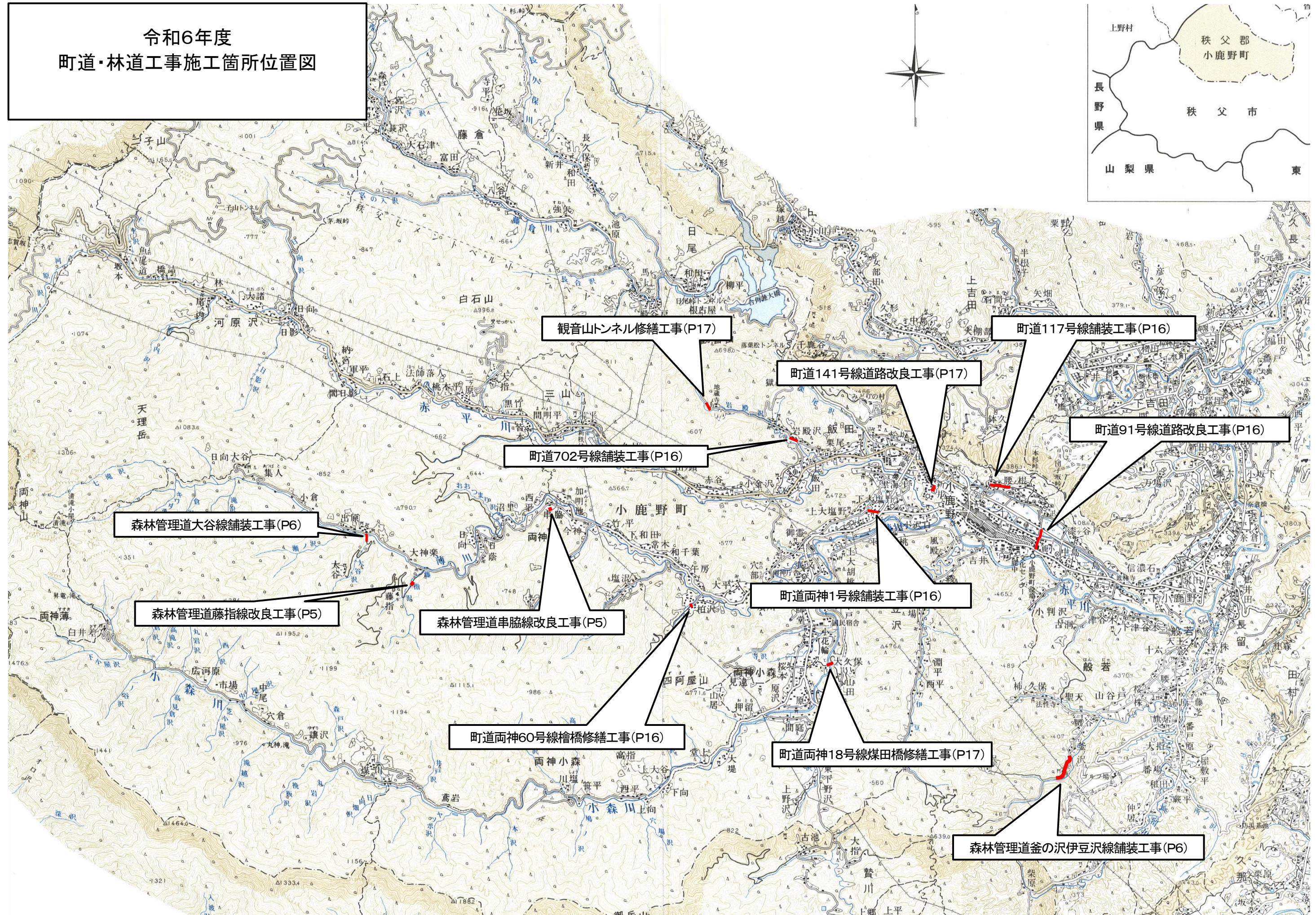
町税の賦課徴収を行うための事務費です。令和6年度から、滞納者より差し押さえた物件を速やかに換価できるよう、公売なども視野に入れ徴収事務の充実を図ります。

7 秩父広域市町村圏組合への負担金等

秩父広域市町村圏組合は、秩父地域の1市4町における11事業を共同処理しており、各事業の負担割合等に応じて、各市町から負担をしています。

種 別	担 当 課	内 容	科 目	金 額 (万 円)
一般管理費	総合政策課	議会・総務業務についての負担金です。	負担金	2,067
介護認定審査会費	福祉課	介護認定審査会についての負担金です。（介護保険特別会計）	負担金	724
自立支援審査会費	福祉課	自立支援審査会についての負担金です。	負担金	158
結核予防費	保健課	結核予防にかかるエックス線検査についての負担金です。	負担金	264
循環器検診費	学校教育課	児童生徒の循環器検診についての負担金です。	負担金	62
救急医療施設費	保健課	救急医療施設についての負担金です。	負担金	693
斎場費	住民生活課	秩父斎場の火葬業務についての負担金です。	負担金	1,568
清掃費（ごみ）	住民生活課	秩父クリーンセンターと秩父環境衛生センターのごみ処理業務についての負担金です。	負担金	7,669
清掃費（し尿）	住民生活課	小鹿野し尿処理センターのし尿及び浄化槽汚泥の処理業務についての負担金です。	負担金	11,765
消防費	総務課	常備消防の業務についての負担金です。	負担金	26,608
水道事業	総務課	消火栓の設置や維持管理についての負担金です。	負担金	193
	住民生活課	水道事業についての負担金及び出資金です。 水道料金が統一されたことに伴う激変緩和措置を実施するほか、水道局において実施する広域化や運営基盤強化の国庫補助事業に対して、繰出基準に基づく出資を行います。	負担金	4,173
			出資金	17,803
合 計				73,747

令和6年度
町道・林道工事施工箇所位置図



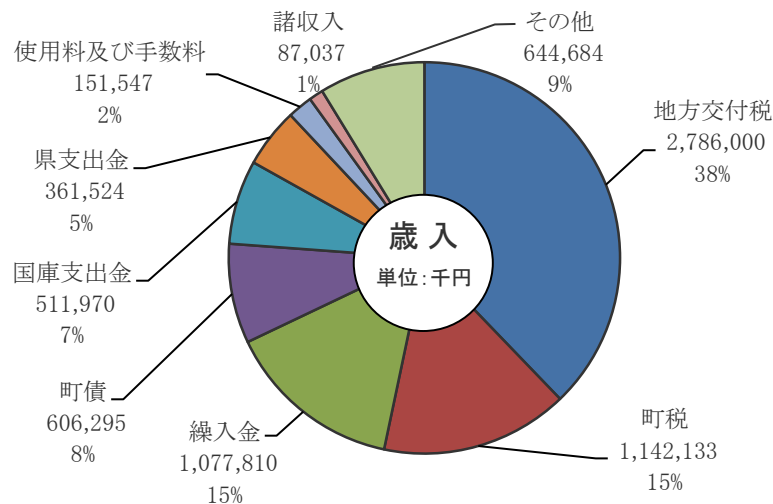
令和6年度小鹿野町予算の概要

全会計予算規模

会 計 名	予 算 額	前年度対比
一般会計	73億6,900万円	3.8%
国民健康保険特別会計	14億8,284万円	△1.1%
後期高齢者医療特別会計	3億2,533万2千円	5.4%
介護保険特別会計	14億9,723万7千円	△9.4%
浄化槽設置管理事業会計	2億3,044万円	37.7%
病院事業会計	16億974万6千円	△6.2%
国民宿舎事業会計	4億6,321万6千円	4.7%
合 計	129億7,781万1千円	0.7%

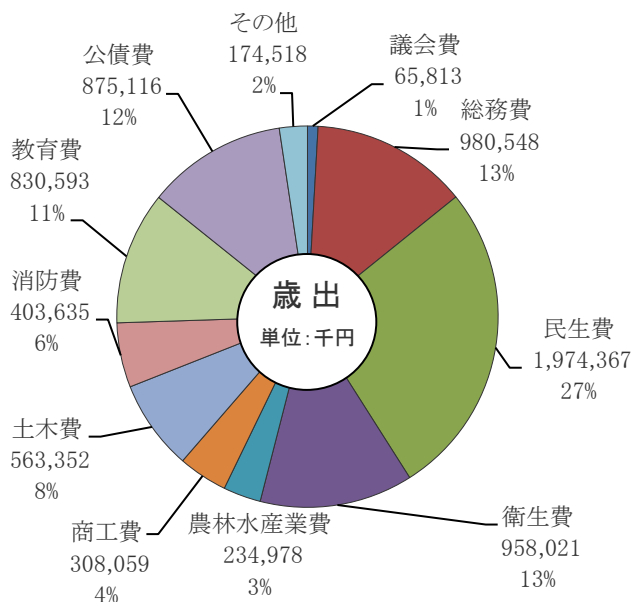
一般会計歳入歳出予算構成比

歳 入

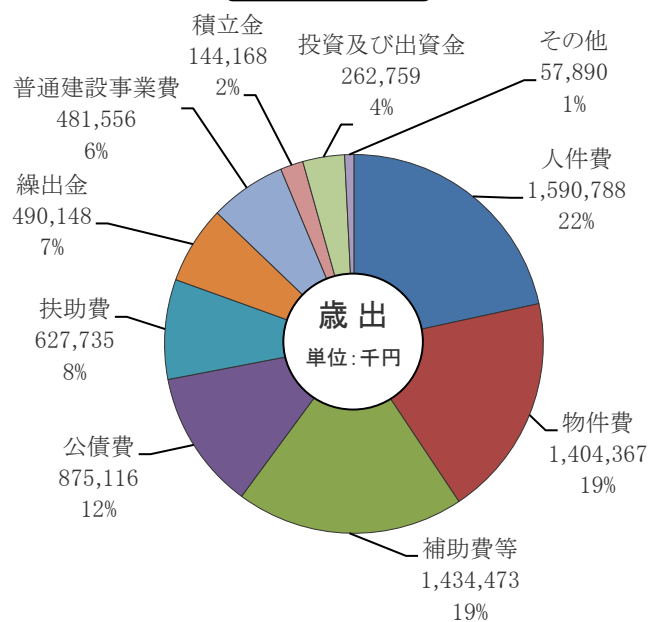


歳 出

目的別



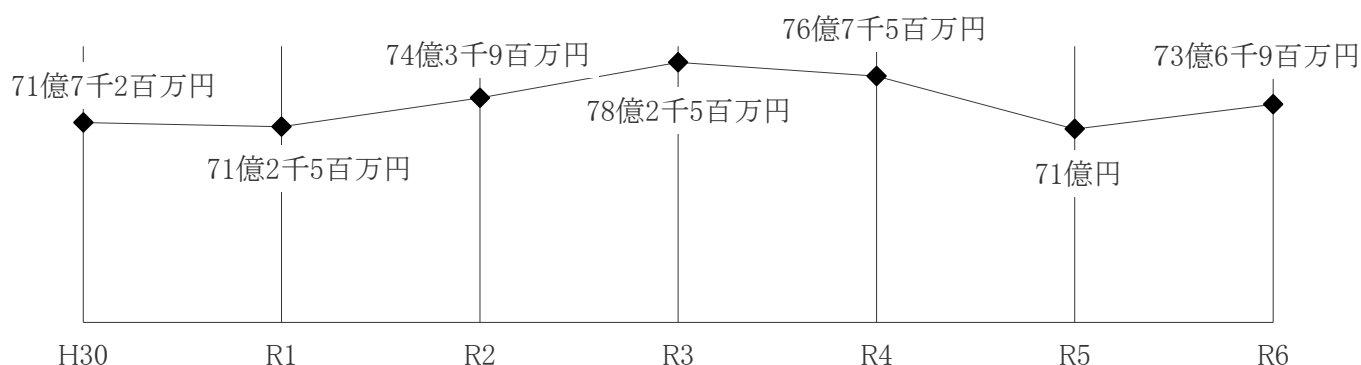
性質別



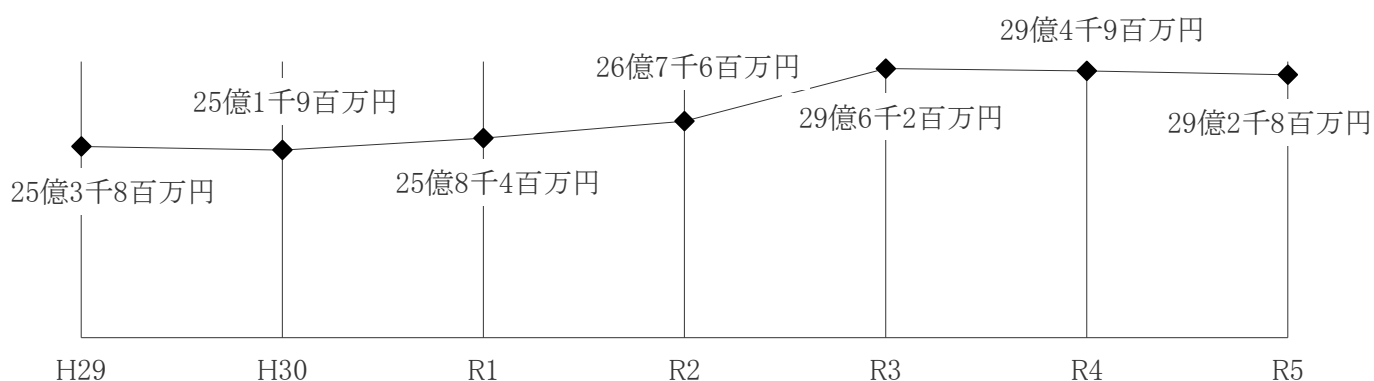
※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

資料編

1 一般会計当初予算の推移

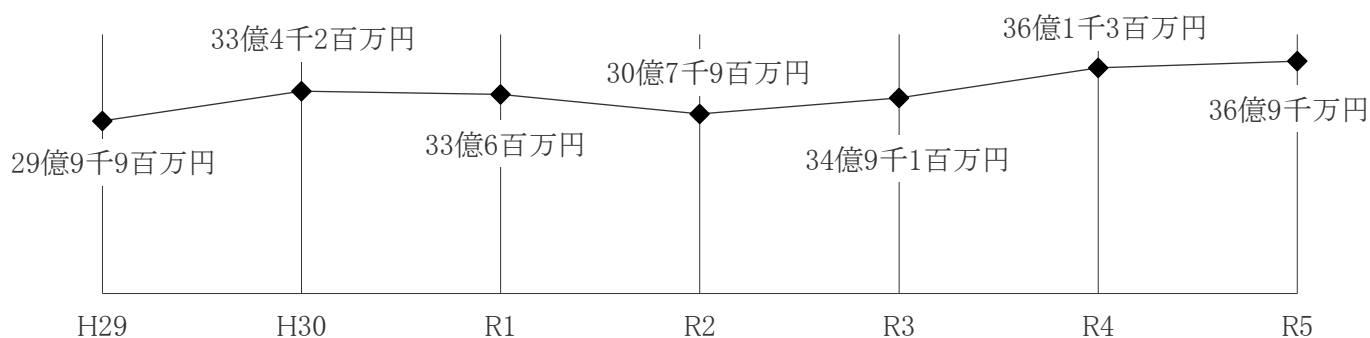


2 普通交付税の推移



※R 5 は決算見込みです

3 基金（貯金）残高の推移

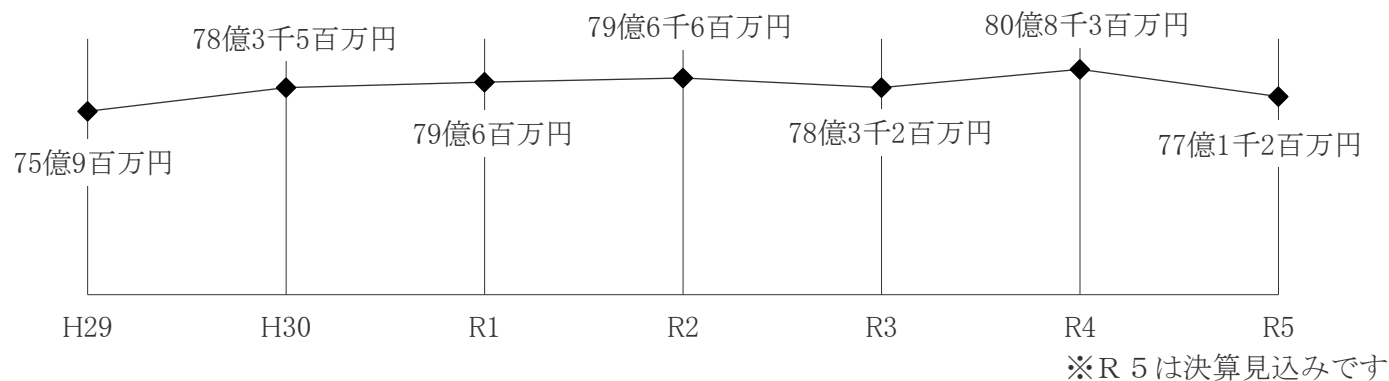


※R 5 は決算見込みです

令和4年度末の基金の内訳

基金	残高	基金の使い道
財政調整基金	14億7千4百万円	歳入が不足する場合の財源
減債基金	8億8千5百万円	地方債の償還の財源
地域振興基金	8億6千8百万円	新町建設計画に基づき、地域振興を図るための事業の財源
土地取得基金	1億2千4百万円	公共用地取得のための財源
その他	2億6千2百万円	社会福祉施設整備基金、ふるさと応援基金、過疎地域自立促進基金 等
合計	36億1千3百万円	

4 地方債（借金）残高の推移



起債の種類	残高	元利償還金に対する地方交付税による措置率	起債全体に対する割合	備考
臨時財政対策債	26億8千4百万円	100%	33.2%	地方債全体の約9割が国の交付税制度に基づき、元利償還金に対して高い措置率で町に地方交付税として交付されます。
辺地対策事業債	1千1百万円	80%	0.1%	
減税補てん債	6百万円	75%	0.1%	
合併特例債	32億1百万円	70%	39.6%	
過疎対策事業債	7億2千万円	70%	8.9%	
緊急防災・減災事業債	3億4千8百万円	70%	4.3%	
出資債	6億9千4百万円	50%	8.6%	
その他	4億1千9百万円	－	5.2%	
合計	80億8千3百万円	－	100.0%	

5 財政指標

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	判断基準
財政力指数（3か年平均）	0.33	0.32	0.31	高い方が良い
経常収支比率（%）	85.6	87.5	87.7	低い方が良い
実質公債費比率（%）	8.3	8.3	8.4	低い方が良い
将来負担比率（%）	43.5	24.9	14.4	低い方が良い

※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることになります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることになります。経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、経常的に収入される一般財源（経常一般財源）などに占める割合です。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含みます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

6 使途の明確化が必要な財源の充当

- 入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。
令和6年度分の525万1千円は、「款6商工費・項1商工費・目3観光費」へ充当します。
- 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額1億2,300万円は、下記の「令和6年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費」へ充当します。

令和6年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	123,000 千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	1,689,799 千円

（単位：千円）

事業区分		経費	財源内訳			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業（社会福祉総務費）	214,206	7,588	0	40	24,100	182,478
	障害者福祉事業（障害者福祉費）	466,872	324,088	0	2	16,700	126,082
	老人福祉事業（老人福祉費）	138,261	185	0	24,850	14,700	98,526
	児童福祉事業（児童福祉費）	670,728	206,263	5,100	25,722	49,500	384,143
	小計	1,490,067	538,124	5,100	50,614	105,000	791,229
社会保険	国民健康保険事業（繰出金）	89,384	29,623	0	1	7,000	52,760
	小計	89,384	29,623	0	1	7,000	52,760
保健衛生	保健衛生事業（保健衛生総務費）	49,959	8,092	0	344	4,700	36,823
	保健予防事業（予防費）	60,389	2,197	0	4,454	6,300	47,438
	小計	110,348	10,289	0	4,798	11,000	84,261
合計		1,689,799	578,036	5,100	55,413	123,000	928,250

7 小鹿野町役場・担当一覧

小鹿野町役場 【小鹿野町小鹿野89番地】	
総務課 75-1221(代)	町長秘書、人事、給与、研修、厚生、選挙、管財、文書管理、法制執務、人権、行政区・コミュニティ、広聴広報、統計、危機管理の総合調整、消防防災など
総合政策課 75-1238	予算編成、起債管理、行政改革、総合的施策の企画調整、各種計画策定、地方創生、入札・契約、情報政策、情報公開・個人情報保護、DX推進など
税務課 75-4124	町民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収、税務証明の発行など
住民生活課 75-1418	戸籍、住民異動・証明、印鑑登録・証明、国民年金、環境保全、防犯、交通安全、自然エネルギーなど
こども課 75-4101	妊娠期からの子育て総合相談窓口 母子保健、こども園、保育所、児童手当、乳幼児医療など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など
まちづくり観光課 75-5060	観光、観光協会、町営バス、自然公園、移住定住促進など
産業振興課 75-5061	商業振興、農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、工業、企業誘致、第75回全国植樹祭など
建設課 75-5062	町道新設改良、建築営繕、地籍調査、町営住宅管理、道路管理、都市計画など
学校教育課 75-5063	学校教育事務、小中学校校舎維持管理、小中学校教育、学校給食など
両神振興会館 【小鹿野町両神薄2906番地】	
両神振興会館管理室（住民生活課） 79-1122	戸籍、住民票及び税務関係などの証明書発行業務
地域資源活用センター 【小鹿野町両神薄2395番地】	
地域商社推進室（まちづくり観光課） 72-8080	「株式会社地域商社おがの」の運営支援、観光施設の経営企画など
保健福祉センター 【小鹿野町小鹿野300番地】	
福祉課 75-4421	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民健康保険（税以外）、後期高齢者医療、介護保険など
保健課 75-0135	健康増進・健康管理、保健指導、予防接種、いきいき館事業、介護予防、在宅介護など
町立病院 【小鹿野町小鹿野300番地】	
町立病院 75-2332	総合診療科(内科・外科)、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科
衛生センター 【小鹿野町伊豆沢10番地】	
衛生センター（住民生活課） 75-0352	浄化槽の設置・管理・保守点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
小鹿野文化センター 【小鹿野町小鹿野167番地1】	
生涯学習課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館（生涯学習課） 75-0063	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
両神ふるさと総合会館 【小鹿野町両神薄2713番地1】	
両神公民館（生涯学習課） 79-1311	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館（生涯学習課） 79-0150	図書館の管理運営、資料の収集、貸し出し、各種事業、学校図書館支援、公民館等との連携事業など